

開催概要

(1) 日時: 平成29年5月30日(火) 13時00分～14時30分

(2) 場所: 会津大学

(3) 主な参加者:

【自治体関係者等】 室井会津若松市長、岩澤会津若松市健康福祉部長、
アクセント(株) 中村福島イノベーションセンター長 等

【ICT街づくり推進会議】 住友商事 岡相談役(座長)、
三井不動産(株) 辻田元S&E研究所長(岩沙構成員代理)、
東京海上日動火災保険 牧野次長(石原構成員代理)

【総務省】 伊丹東北総合通信局長 高地情報通信国際戦略局参事官 等

※ 会津若松市は平成28年度当初予算による採択自治体 (マイナンバーカードを活用した母子健康情報提供)



結果概要及び主な意見

会津若松市より、マイナンバーカードを活用した母子健康情報提供について、取組概要の説明後、デモンストレーションや意見交換を実施。

<主な意見>

- 前橋モデルを有効に活用しているところが評価できる。本事業を初めとして今後マイナンバーカードを活用した+αのサービスを行い利便性を高め、マイナンバーカードの普及に取組んでいただきたい。(岡座長)
- この事業を契機に産まれてから亡くなるまでの全ての健康・医療情報を取得し、ビックデータ等を活用し健康長寿につなげていくことが大事。(岡座長)
- 今後は随時健康データの更新を可能とするためきびたんネット(福島県のHER基盤)と連携を図り、産まれてから亡くなるまでのデータを蓄積し、自分の健康を自分で知ることができるようになることを検討する。(会津若松市)

その他(スマートシティ会津若松等)

地域懇談会終了後、会津大学の紹介(有線給電ドローンのデモを含む)やスマートシティ会津若松の取組に関して意見交換を実施。その他、NECのサテライトオフィスを見学。



有線給電ドローンのデモ

開催概要

(1) 日時: 平成29年5月31日(水) 13時30分～15時00分

(2) 場所: 岩手県葛巻町ふれあい宿舎グリーンテージ

(3) 主な参加者:

【自治体関係者等】 鈴木葛巻町長、觸澤葛巻副町長、柴田岩手県立大学名誉教授、阿部岩手ケーブルテレビジョン(株)社長 等

【ICT街づくり推進会議】 住友商事 岡相談役(座長)、産業戦略研究所 村上代表、東京海上日動火災保険 牧野次長(石原構成員代理)

【総務省】あかま副大臣、伊丹東北総合通信局長 高地情報通信国際戦略局参事官 等

※ 葛巻町は平成28年度当初予算による採択自治体 (マイナンバーカードを活用した高齢者健康見守り)



結果概要及び主な意見

岩手県葛巻町より、マイナンバーカードを活用した高齢者健康見守りについて、取組概要の説明後、デモンストレーションや意見交換を実施。

<主な意見>

- ICT街づくりはICTではなく街づくりが主役。本事業は利用者からのアンケートを行っていることがすばらしい。今後は利用者の視点で付加価値が高いサービスをこの仕組みに重ねていくことが大切。(村上構成員)
- 本事業を持続可能なサービスとするためには利用者料金の設定が課題。今年度も引き続き実証を行い新たなサービス開発も含め運用面の工夫をしていきたい。(觸澤副町長)
- 若い人をどう惹きつけ、若者をどう活用するかが大事。持続可能性が高いモデルを作るために、今後はLPWAなどを活用したコストエフェクティブなサービスも検討していきたい。(柴田教授)
- 葛巻町では若い人に外から住んでいただき、起業家を育てたいと考えている。葛巻町ではWi-Fiなどの情報通信基盤も整備も行ってきており、引き続き環境整備を行っていく。(鈴木町長)
- 町長が常に前にという挑戦を続ける中で、ICTを使った街づくりのよい成功例となっていきたい。(あかま副大臣)